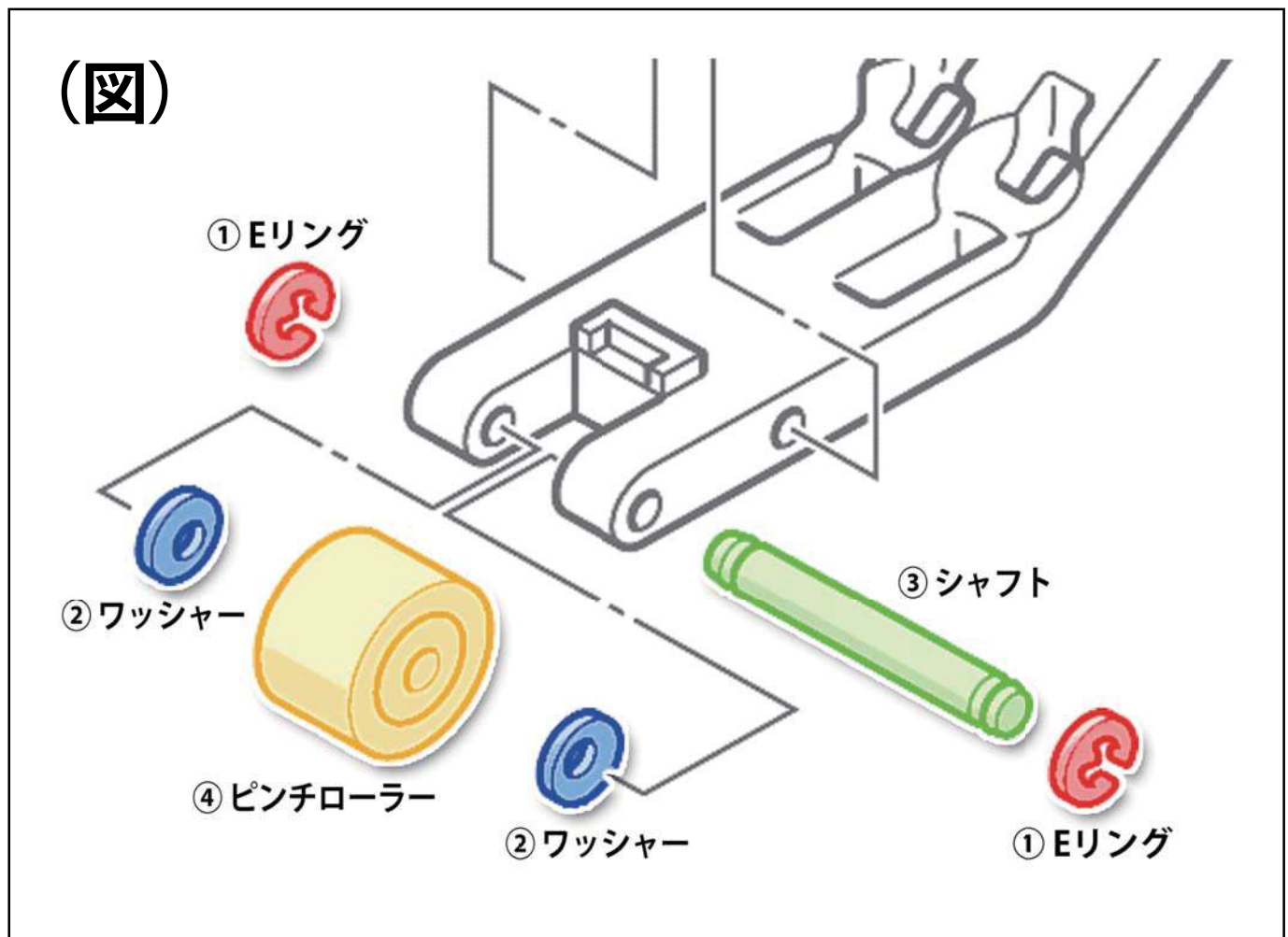


ドライバーを使用した作業となります。工具を使用した作業となり、ケガのおそれがあるため作業に慣れていらっしゃらないお客様は、当社へ交換修理の依頼をお願いいたします。

ピンチローラー周辺の各部品の名称は以下のようになっています。



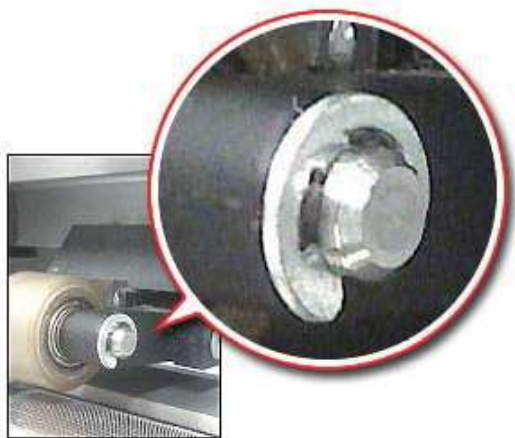
●必要工具類

精密ドライバー(マイナス)

ラジオペンチ

- 1) カuttingマシンの電源を切り、電源コードを抜きます。
- 2) ピンチローラーレバーを操作し、ピンチローラーを上げた状態にします。
(交換するピンチローラーをできるだけ作業しやすい位置に移動させます)
- 3) ピンチローラー(図④)とグリッドローラー(金属の凸凹のあるローラー)との間に、A4サイズ程度の紙をおきます。

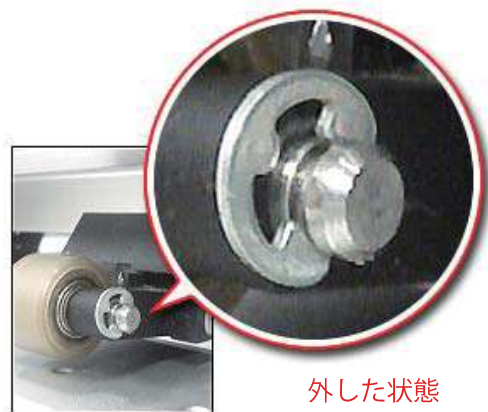
- 4) ピンチローラー用のシャフト(図③)を固定しているEリング(図①)のどちらか一方を精密ドライバーで外します。※ワッシャー、Eリングはピンチローラーに付属していません。交換時の紛失にご注意ください。



固定されている状態

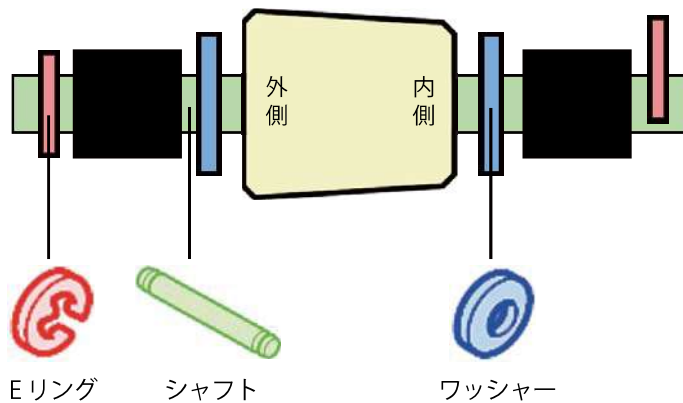
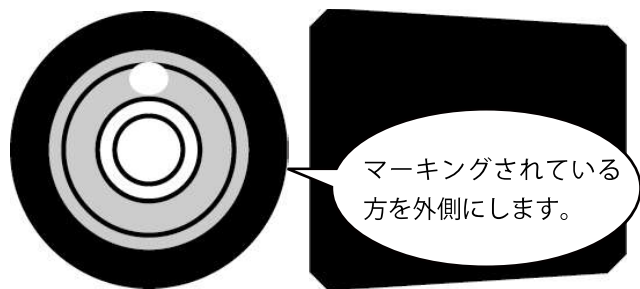


Eリングのすき間に精密ドライバーの先端を差し込み、回転させるように取り外してください。



外した状態

- 5) シャフトをゆっくりずらし、ワッシャーとピンチローラーを取り外します。
 6) 新しいピンチローラーを取り付けます。このとき、ピンチローラーには左右の向きがありますので、下図を参照し、向きを間違えないように取り付けてください。
 (必ずマーキングを正面から見て、外側にしてください)



- 7) Eリングをラジオペンチで取り付けます。